

2019年度 体育学科

授業科目名	地域スポーツ戦略論 Sport in Community (L)			担当教員	荒牧亜衣
開講内容	学年・学期	2・半期	授業方法	講義(L)	実務経験の有無
	履修の方法	選択必修	単位数	2	
授業の概要					DPとの関連性(背表紙参照)
本講義では、スポーツイベント開催を通じた地域活性化やスポーツを通じたまちづくり等についての事例を紹介しながら、スポーツが地域に果たす役割について解説する。					(1)(2)(5)
授業の一般目標					
地域スポーツの現状と課題について学び、地域スポーツの意義について理解できるようになる。また、地域の活性化やまちづくりを念頭においたスポーツイベントやスポーツ活動を企画する力を身につける。					
授業の到達目標					
■	認知的領域	地域の現状や地域活性化の方法、および地域スポーツの意義や課題について説明できる。			
■	情意的領域	地域と地域スポーツに興味・関心をもち、積極的にスポーツイベント等に参加できるようになる。			
■	技能表現的領域	地域活性化やまちづくりを視野にスポーツイベントやスポーツ活動を企画できるようになる。			
授業計画(全体)					
資料を用いた講義を中心とする。前半は、スポーツイベントとしてのオリンピック競技大会を対象に、さまざまな視点から地域スポーツについて考える機会とする。後半、地域活性化やまちづくりをねらいとしたスポーツイベントやスポーツ活動の企画に向けて各テーマについて解説する。授業内課題に個人またはグループで取り組むことによって、理解を深める。					
授業計画(各回のテーマ等)					
回	授業テーマとその内容			回	授業テーマとその内容
①	[テーマ] 地域スポーツとは [内容] 本授業で取り扱う地域スポーツの射程について解説するとともに、授業計画、成績評価方法等について説明する。 [授業外学修] 自分が暮らす地域の現状について発表できるようにしておく			⑨	[テーマ] 体育・スポーツ行政の仕組みと組織(2) [内容] 日本の地方自治体における体育・スポーツ行政の仕組みと組織について解説する。 [授業外学修] 地方自治体について調べておくこと
②	[テーマ] ママさんバレーと東洋の魔女 [内容] ママさんバレーを地域スポーツの萌芽ととらえ、コミュニティの課題解決手段としてのスポーツについて解説する。 [授業外学修] 東洋の魔女について調べておくこと			⑩	[テーマ] スポーツ実施状況の現状と課題 [内容] 第2期スポーツ基本計画の概要を説明し、日本におけるスポーツの実施状況の現状と課題について解説する。 [授業外学修] 第2期スポーツ基本計画について調べておくこと
③	[テーマ] オリンピック競技大会が地域にもたらすもの(1) [内容] 1964年東京大会を対象にスポーツイベントが地域にもたらすものについて解説する。 [授業外学修] 1964年東京大会について調べておくこと			⑪	[テーマ] 生涯スポーツと総合型地域スポーツクラブ [内容] 生涯スポーツという概念について解説するとともに、総合型地域スポーツクラブの理念や課題について説明する。 [授業外学修] 自分が暮らす地域のクラブについて調べておくこと
④	[テーマ] オリンピック競技大会が地域にもたらすもの(2) [内容] 1998年長野冬季大会を対象にスポーツイベントが地域にもたらすものについて解説する。 [授業外学修] 1998年長野冬季大会について調べておくこと			⑫	[テーマ] 運動部活動問題 [内容] 運動部活動における諸問題を概観し、地域スポーツの視点から課題解決の方策について探る。 [授業外学修] 運動部活動にかかわる問題について調べておくこと
⑤	[テーマ] オリンピック競技大会が地域にもたらすもの(3) [内容] 聖火リレーを対象にスポーツイベントが地域にもたらすものについて解説する。 [授業外学修] 聖火リレーについて調べておくこと			⑬	[テーマ] 大学スポーツと地域 [内容] 大学スポーツと地域の関わりについて国内の事例を紹介し、日本版NCAA構想の可能性について議論する。 [授業外学修] 日本版NCAA構想について調べておくこと
⑥	[テーマ] 2020年東京大会の検証 [内容] 2020年東京大会が地域にもたらすものとは何か。大会計画を解説し、個別及びグループワークを通じて検証する。 [授業外学修] 2020年東京大会の開催計画を調べておくこと。			⑭	[テーマ] 企業スポーツと地域 [内容] 国内のバレーボールチームの状況を概観しながら、企業スポーツと地域の関係について解説する。 [授業外学修] 企業とは何かについて発表できるようにしておくこと
⑦	[テーマ] スポーツイベント×地域 [内容] これまでの講義内容を整理し、スポーツイベント開催を通じた地域の活性化やまちづくりの可能性について解説する。 [授業外学修] これまでの授業内容について復習する			⑮	[テーマ] 本講義のまとめ [内容] 授業内容の振り返りを行い、事前に出題された課題に関する解説を行う。 [授業外学修] 出題された課題に取り組むこと
⑧	[テーマ] 体育・スポーツ行政の仕組みと組織(1) [内容] 日本の中央政府における体育・スポーツ行政の仕組みと組織について解説する。 [授業外学修] 文部科学省とスポーツ庁の関係について調べておく			⑯	[テーマ] 筆記試験 [内容] 授業の理解度を確認するため、筆記試験を行う。 [授業外学修] 授業内容を振り返り、試験準備をおこなうこと
成績評価方法(方針)					
テスト(50%)、授業内課題(30%)、授業外課題(20%)、以上を総合して成績評価を行う。提出されたレポートは授業において解説し、内容についてフィードバックを行う。					
成績評価方法(詳細)					履修上の注意(受講学生に望むこと)
成績評価方法	到達目標	認知的領域	情意的領域	技能表現的領域	評価割合(%)
定期試験		◎			50%
授業内レポート		○	◎		30%
授業外レポート		○	◎		20%
演習・実技					
授業態度			○		加点
出席					欠格条件
関連科目	スポーツ社会学(1年)、スポーツ経営学(1年)、スポーツマーケティング論(2年)、スポーツ産業論(3年)				関連資格
教科書	指定なし				参考書
オフィスアワー	木曜3限				その他
					ai-aramaki@sendai-u.ac.jp